

神戈陵を渡る風3

令和5年度 川辺高校 校長通信 第132号(通算)冬季特別号 令和5年12月28日(木)発行

今年も今日を入れて残り4日になりました。令和6年が直前に迫っています。今年一年を振り返ってみて、どんな一年でしたか？

楽しい年、嬉しい年、平凡な年、悲しい年、辛かった年、頑張った年など、いろいろな感じ方があると思います。来年こそは良い年(充実した年)にしようという決意をして欲しいものです。残りわずかの令和5年の締めくくり、新しい未来である令和6年をすがすがしい気持ちで迎えましょう。

良い年をお迎え下さい



忠犬ハチ公の剥製

kawanabeクリスマスコンサート2023

令和5年12月23日(土)



今年も、川辺文化会館でクリスマスコンサート2023が催されました。70年以上前の昭和25年に川辺高校には、当時としても大変めずらしい管弦楽団(オーケストラ)が誕生しました。当時本校におられた音楽教師の種子田孝蔵先生は、

新制川辺高等学校の校歌を学校創立50周年の記念として作曲されると共に管弦楽団を創設されました。それ以来、川辺の町に音楽が溢れ、そこを巣立った多くの音楽家や音楽愛好家の皆さんが音楽活動を支えて下さっています。今回も、12月23日のクリスマス直前に地域の中高校生と大人達が集い演奏会を開催しました。その時の様子を写真で紹介します。



校長の音楽活動

令和5年12月16日(土)



この日、大学生の時在籍していた吹奏楽団の定期演奏会に出演してきました。42年前、18歳の時初めてこのステージに立ち、その後、教員になってからも、数回を除きほぼ全ての定期演奏会にOBとして参加を続けております。何ごとも続けることが大切だと言っていますが、そのためには、一緒に出来る仲間が存在が大切です。今回も、先輩方を始め、多くの後輩達との再会を楽しみながら、演奏してきました。良い仲間と出会いに感謝です。



校長の秋の散策

令和5年12月6日(水)

私は、2年生と一緒に修学旅行に行きました。2日目にみんなと一緒にお茶の水の明治大学を見学した後、東京都内の自主研修をしているときに、私は緊急時の対応もかねて、上野周辺を散策しました。まずは、お茶の水から上野まで徒歩で移動しました。

①湯島天神



まずは本校生の受験が上手くいきますように天神様にお参りをしました。

②上野の不忍池



上野不忍池は、蓮の花が枯れて茶色になっていましたが、周辺のイチョウの木が綺麗に色づいていました。

③上野大仏



上野恩賜公園内には、上野大仏が祀られています。この大仏様は、江戸時代に戦乱で倒れた敵味方の冥福を祈るために建立され、幾多の難を乗り越えましたが、関東大震災の際についてお顔が落ちてしまったそう

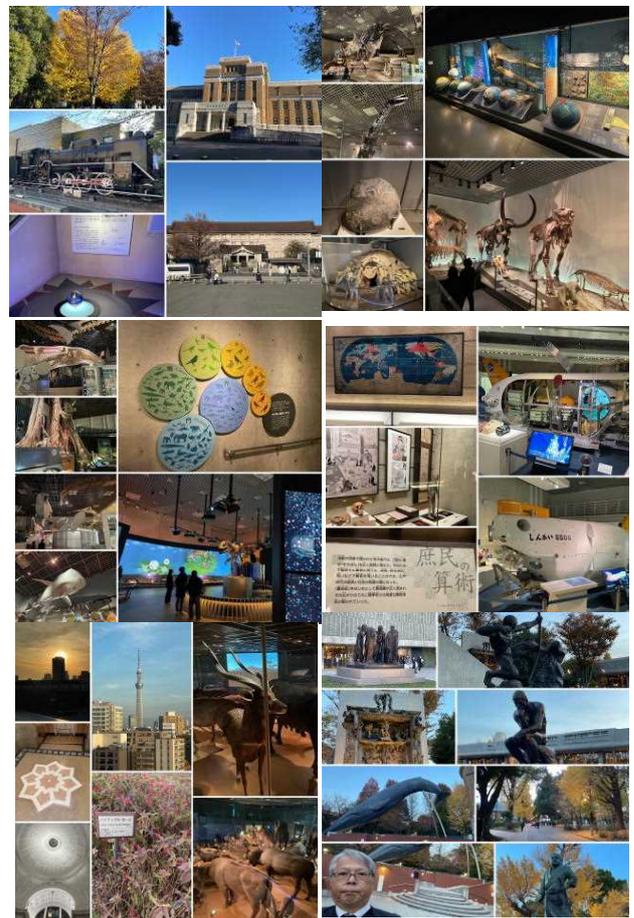
です。しかし、その後は「これ以上落ちない合格大仏」として広く信仰を集めています。

④東京都美術館



東京都美術館では「永遠の都ローマ展」が開催されており、同時に「いのちをうつす」「動物園にて」の作品展も鑑賞できました。

⑤国立科学博物館と国立西洋美術館



科学博物館にはとても多くの展示があり、もっとゆっくり見て回りたいと思いました。渋谷にある忠犬ハチ公像の元になった秋田犬ハチ公の剥製も科学館にあります。最後は、国立西洋美術館の庭にある彫塑を鑑賞してから西郷銅像に会って、この日の上野散策を終えました。

みなさん よい年を お迎え下さい